

平成28年6月「活動紹介」

平成28年度 福島県立相馬養護学校（小・中学部）



## 運動会の児童生徒の様子を紹介



5月28日は心地よい風が吹き爽やかな気候の中、運動会が行われました。保護者の方々、そして来賓や地域の方々の温かい声援が励みとなり、練習の成果を発揮することができました。子どもたちの満足した笑顔あふれる一日となりました。ありがとうございました。

### 【小学部】



小学部1. 2. 3年生は「みんなで、ヨーイドン！」の種目に参加しました。大好きなトランポリンを軽やかに跳んだり、好きな色のボールを選んでゴールにシュートしたりして、元気いっぱいゴールまで走り抜けることができました。その他にもトンネルや平均台、三輪車等、各障がい挑戦し、ゴールでは校長先生から、嬉しさいっぱいの笑顔でメダルを受け取ることができました。

小学部4. 5. 6年生は団体種目「にんじゃになろう」を行いました。様々な動物のまねっこや川渡り（ゴム跳び）をしたり、トンネルくぐりや敵のドクタケ忍者を倒したり（ボールでの的当て）と様々な試練を乗り越えて、忍者になります。無事、全員ドクタケ忍者を倒し、忍者の証のはちまきを受け取って、全員で力を合わせて大きな巻物を手に入れることができました。

また小学部全員で参加した「みんなでおどろう」では、「勇気100%」のダンスを踊りました。「にんじゃになろう」で手に入れた巻物を開くと、小学部全員で手作りした「がんばれあかぐみ」「すすめ！しろぐみ」のメッセージ。これで、みんなパワーアップ！手作りの応援グッズを手に、体育館のみんなを応援しました。応援し合って団結した後は、みんなで仲良く手をつなぎ、楽しく、嬉しい気持ちいっぱいの笑顔でダンスを踊ることができました。

### 【中学部】



親子 DE ポン！



ホッケーリレー



中学部は個人種目「親子 DE ポン！」と団体種目「ホッケーリレー」に参加しました。「親子 DE ポン！」は生徒達が家族や教師と協力しながらゴールを目指す種目です。風船を交互に打ちながら、あるいはお腹や背中で挟んだり、タンカにボールを乗せて一緒に運んだりしながらゴールを一緒に目指しました。大好きな家族や先生と一緒に取り組む表情は、皆とてもキラキラしていて、ボールを落としたり、転んでしまったりするアクシデントがあっても全員笑顔でゴールすることができました。

団体種目の「ホッケーリレー」は、ホッケースティックや手作りのワイパーを使用して、ボールをゴールまで運びシュートを決める種目です。なかなか思うようには進んでくれないボールを、スティックやワイパーで操りながら、最後まであきらめずにゴールまで運び、次の友達につなぐことができました。待っている間、友達を応援する姿も見られ、一体感を感じるすることができました。